

学校及び行政との連携による取り組み

熊本県 菊池市立図書館

基本データ

所在地	熊本県菊池市隈府 872 番地 1 (中央館)
職員数	29 人
うち司書数	21 人
蔵書数	204,932 冊
利用登録者数	24,443 人
年間貸出冊数	294,041 冊
(児童用図書貸出数 118,253 冊)	

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】連携

【活動のねらい】

- 図書館システムの連携と運用支援、資料・情報の提供と人的交流を通して、市全体として子どもの読書活動推進を図る。
- 市民への行政情報発信と市政への理解を促進する。また、図書館の有用性について行政職員の認識を高める。

取組・活動の概要

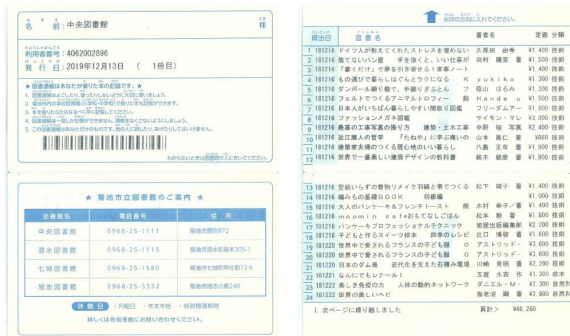
(1) 学校との連携による取り組み

- 学校への図書館システム導入と運用の支援。
- 学校と市立図書館で借りた本の記帳ができる「図書通帳機」の導入(市立図書館各館に設置)。通帳は市内小中学校へ無料配布。(一般利用者には 100 円で販売)



図書通帳

【記録イメージ】



記帳イメージ

- 調べ学習に役立つ資料を「学校支援セット」として購入し、学校へ団体貸出。希望校には配送も行う。

- 休館日を利用した調べ学習の場の提供。
- 学校司書部会との連携と支援。

(2) 行政との連携による取り組み

- 企画・展示・講座の共催
- 赤ちゃんおはなし会へ保健師が参加し、育児に役立つ情報提供を行う(月1回)。
- 閉館後、研修の場として提供。

取組・活動の工夫や特徴

(1) 学校との連携による取り組み

- 「図書通帳」を通して知の蓄積を記録し、子どもの読書意欲の向上と読書活動推進につなげる。また、本の購入金額を記帳することで、市民への還元を明確にする。

(2) 行政との連携による取り組み

- 防災交通課との企画展示では、関連資料・防災グッズの展示や非常食配布(消費期限間近のもの)等も行い、安全管理への啓発に役立てた。
- 中央館は複合施設(公民館・図書館)の特長を活かし、公民館講座に関する資料を展示。
- 各課の取り組みや事業に関する情報を選書に活かす。

取組・活動の成果や今後の展望

(1) 学校との連携による取り組み

- 学校・市立図書館の人的交流・ネットワークが広がった。
- 市内小中学校児童生徒の登録率が100%になった。

(2) 行政との連携による取り組み

- 各課から図書館活用について相談を受けるようになった。また、行政職員の図書館利用が増えた。
- 今後は、図書館が結び目となって行政・市民・企業の連携ネットワークを広げていきたい。

